



# ほけんだより

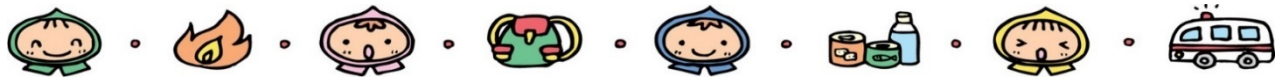


令和3年8月31日発行 バンビ保育園

8月も、新型コロナウイルス感染症拡大を受け、緊急事態宣言が続いています。保育園では園児はマスクの着用が出来ない為、クラス内での濃厚接触者が防げない状況です。その為、保護者の皆様にはできる限り家庭保育へのご協力を引き続きお願いしたいと思います。

9月に入り季節の変わり目を迎える頃です。生活リズムの乱れから体調が悪くなり、発熱する事もあります。早寝早起き朝ごはんはこれまで同様に意識して頂きたいと思います。

☆9月1日は防災の日。9月9日は救急の日。子どもたちにとって安全な環境を整え、けががないようにすることがとても大切ですが、「もしも」の時の対応について、保育園で予測されるけがについて考えてみたいと思います。



## 外で遊んでいる時、 転んでひざをすりむいて しまった……



●傷口の砂や石をはらって、水道水でよく洗い流しましょう。血が出ている場合は、圧迫止血をします。止血ができれば、清潔な絆創膏を貼りましょう。絆創膏は、毎日剥がして洗い、清潔を保つようにします。以前は消毒をしていましたが、今は消毒はしていません。

## 肘を痛がって

### 動かさない……



子どもたちは、遊びの中でよくお友達の手をひっぱったりする姿がみられますが、手を引っ張ることで、肘のじん帯がはずれかかり、肘を痛がる場合があります。これを肘内障(亜脱臼)といいます。5歳以下の子どもで見られることがあり、注意が必要です。もし、肘内障になった場合は、徒手整復が必要となってきます。

## 鼻血が出た

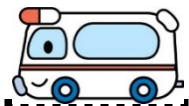


子どもは、鼻の粘膜が弱い為、わずかな刺激でも鼻血が出やすいもの。止血すれば数分で落ち着きます。

- 座って前かがみの姿勢にする。
- 小鼻を5分程つまむ。
- タオルで冷やす(水で湿らせたタオルや小さいアイスノンで鼻全体に当てると、血管が収縮されて鼻血が止まりやすくなる)  
※鼻を触るくせのある子は、なるべく触らないよう声をかけましょう。※鼻血が出た日は、お風呂の時間は短めにしましょう。(血流が良くなり、鼻血が出やすくなります。)

### こんな時は病院へ!

- 頭を打った後に、鼻血が出た場合(脳神経外科か耳鼻科受診)
- 止血をしても10分以上止まらない場合(耳鼻科か小児科へ)
- 一日に何度も鼻血が出る(耳鼻科か小児科へ)

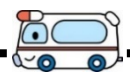


## のどにものが詰まった!

- うつぶせにして顔を下に向け、背中(肩甲骨の間)を強くたたく
  - 飲み込んだ物がみえるとき…口に指を入れてかき出す!!
- 詰まったものがとれた場合でも、医療機関を受診しましょう。



※呼吸が止まった、反応がないときは、  
すぐに救急車を!!!



登降園時の手洗い、アルコール消毒のご協力ありがとうございます。

- 例年と比較すると、他の感染症は少ない傾向にあります。
- 引き続き、登園時の検温、手洗い・アルコール消毒・こまめな換気・密を避けるなどを徹底していききたいと思います。
- もし発熱した場合、登園の基準として、解熱後 24 時間以上経過し咳や鼻水等が改善傾向にあることとしています。これは、厚生労働省の指針に基づいています。感染症拡大予防のためでもありますので、ご理解とご協力をお願いします。



PCR 検査費用を補助します。(南城市民・南城市に帰省する学生)(抗原・抗体検査は対象外です。)詳しくは南城市ホームページにて黄色のラインの内容でアクセスしてください。

<8月感染症情報>  
 新型コロナウイルス：1名  
 ウイルス性胃腸炎：1名  
 RSウイルス：1名